

大阪は‘まち’がほんまにおもしろい

# 日本最古の溜池・依羅網池と大和川

## ～記紀時代から続く、おおさか治水の歴史～

記紀に記されている日本最古級の人工池・依羅網池。かつては10万坪の大きさの灌漑用池でしたが、江戸時代、大和川付替え工事によって池の2/3が大和川となり、戦後の市街地化によって地上より姿を消しました。かつては百済国と交流したという古代豪族・依羅氏が治め、龍神伝説などもある幻の池・依羅網池。その物語に迫ります！



### ① 吾彦山大聖観音寺(あびこ観音)

寺伝によれば、我が国に百済国から小さな観音像が贈られ、それを古代豪族・依羅吾彦が奉り、その後、聖徳太子が当地に寺院を建立したことが吾彦山大聖観音寺の縁起といわれています。ご本尊の聖観音像は戦乱で所在が転々として江戸の赤羽円明院に移りましたが、寛永17年(1640)に盛長上人が幕府に帰山することを願ひ出て、この地に戻りました。2月に行われる節分厄除大法会は盛大で、大勢の信者によって境内を埋め尽くされます。

### ② 苅田土地改良記念碑

この地域は農業用水が少なく、農業用水確保を目的に、明治44年(1911)、依網村杉本耕地整理組合が設立されました。大正14年(1925)に当地が大阪市へ強制編入されると、都市計画に沿った区画整理事業が必要だと、昭和6年(1931)、苅田土地改良組合を作り、事業は昭和12年(1937)に完成。碑はそれを記念して昭和14年(1939)に建てられました。

### ③ 的場山 西光寺

真宗大谷派の末寺です。正安年間(1299～1301)、的場才門太郎という人が浄土真宗に帰依し、寺を開いたと伝えられ、中興の祖・浄円(1555年頃)から西光寺となりました。本尊は阿彌陀如来です。

### ④ 大依羅神社

古代豪族・依羅吾彦の祖神・建豊波豆羅和氣王と、住吉三神をご祭神としています。式内社で、古くは朝廷から住吉大社に次ぐ扱いを受けていた神社ですが、南北朝時代に依網氏が滅び、神社も衰退していきました。かつて神社の前には「依網池」と呼ばれる池があり、古代朝廷直轄の耕作地「屯倉(みやけ)」が置かれていたという記録もあります。あびこ観音や大依羅神社の由来を鑑みると、依網氏は、百済国や朝廷などに深く関係した氏族と考えられます。

### ⑧ 山之内遺跡

浅香中央公園から大和川沿い南西に歩くと山之内3丁目・4丁目に至りますが、この地域から複数年代の遺跡が発見されています。弥生時代では小型・円形の竪穴式住居が見つかり、そこから多くの石製の剣・斧・鍬などが出土しています。石器の生産場所か、それともそれらを物々交換していた、交易地ではないかと考えられています。古墳時代には方形のカマドがついた竪穴式住居が見られ、そこからは、タコツボ土の錘、製塩用土器が発掘。漁労を中心に人が暮らしていたことがわかります。奈良時代には掘り立て柱の建物、大小があり、ふいごなどが見られ、鑄物が行われていたこともわかりました。また井戸が発見され、その中からは室町時代の呪いの木簡が出てきました。

### ⑨ あびなん・ミュージアム

平成3年(1991)、山之内遺跡で10万年前のナウマン象、ヤベオオツノジカの足跡が発見されました。これを地層から取り出し、安孫子南中学に展示。他に山之内遺跡からの出土品、中世の鑄物師(いもじ)の遺跡が見られます。



### ⑤ 龍神井

伝説によれば、依網池に住む龍神が美女に化身して、依網池に沈む鍬をとって欲しいと、通りかかった農夫に頼みこんだといわれています。また、そのお礼として早魃のさいには、この井戸の水を神様に供え、雨を降らすと約束したといわれています。実際、早魃となると、当地の村民は、そのようにして、お祈りをしていたそうです。

### ⑥ 依羅網池

崇神朝の記録に「依羅網池を作る」とありますが、仁徳朝説、推古朝説もあり、その起源はよく分かっていません。ただ日本でも一、二の歴史の長さ誇る最古級の人工池であることは間違いありません。かつては10万坪の大きさの灌漑用池でしたが、江戸時代、大和川の付替え工事によって、池の2/3が大和川となりました。明治・大正・昭和には、まだ池の面影は見られましたが、戦後の市街地化によって公園、学校に変わり、現在は全く見られなくなり、幻の池となりました。

### ⑦ 大和川

大和川は昔、柏原付近から幾つかの川に分かれて北流していました。そのため現在の東大阪市界隈はたびたび洪水の被害に見舞われました。明暦3年(1657)、今米村の庄屋・中兵衛が和川付替えを幕府に嘆願。幕府は5回検分を行って、大和川の付替えではなくて堤の改修工事などを実施しましたが、工事終了後の元禄14年(1701)に大きな水害が勃発。抜本的な治水が必要ということで、元禄16年(1703)、ついに大和川の付替え工事が決定。翌年4月に工事を着工、11月に現在見られる大和川となりました。

大阪あそ歩のコースは約2~3km、2~3時間程度を基準として作成されています。